



令和8年度 平館高校教職員 働き方改革アクションプラン

～感謝・あいさつ・笑顔の平高～



平館高校では、「岩手県教職員働き方改革プラン(2024～2026)」に基づき、以下の取組により、「学校における働き方改革」を推進します。

1 現 状

【定量的現状】

- ◆ 「岩手県教職員働き方改革プラン(2024～2026)」目標達成状況
時間外在校等時間が月80時間以上の者
・R7年度: 4人(参考: R5年度: 2人、R6年度: 3人)
- ◆ 年次休暇の取得状況について(年間一人当たりの平均取得日数)
・R7年度: 12.8日(参考: R5年度: 14.7日、R6年度: 12.4日)

【定性的現状】

- 教職員の意識
・ライフ・ワークバランスを意識した働き方をしている職員が多い
- 管理職のマネジメント
・特別休暇や週休日の振替、特割の申請について積極的に呼びかけている

2 目標・目指す姿

県の働き方改革プランの目標を前提に、以下の目標を設定します。

【学校独自の目標】

- 本校で勤務することにやりがいを感じる教員の割合が100%
になることを目指します
- 年次休暇の平均取得日数を15日にします

【目指す姿】

- ・問題解決への見通しを共有し、同僚性や協働する力により、心と体の健康状態を保ちながら業務を推進している
- ・教職員が、自分自身と自分の家庭のための時間を十分に確保できている

3 (2を達成していくための) 具体的取組内容

(1)	教職員の健康管理	・管理職が年次休暇・特別休暇取得及び振替・特割の申請について積極的に呼びかけます ・管理職が職員とのコミュニケーションを大切にし、悩みを抱え込まず相談しやすい職場環境を作ります
(2)	学校における業務改善の推進	・デジタルツールを活用して業務の効率化を図ると共に、従来の業務内容の中に省力化できるものがないか、見直し・検討をすすめます
(3)	業務の明確化・適正化の推進	・地域との協働に関する業務について、役割分担の適正化を図るよう関係団体との協議を進めます ・休日の部活動については、部活動指導員・外部コーチの協力をいただきながら適正に実施します
令和8年度 重点取組事項		・教職員が心身の健康を維持すると共に、自分自身や家庭のための時間を確保できるよう、時間外在校等時間を意識させ、積極的な年次休暇・振替の取得、残業の低減をすすめます

4 アクションプランの周知方法

- ・ プランを学校のHPに掲載し関係者に周知するとともに、会議等を通じて教職員にも周知します